

令和5年度 洛西中学校ブロックの小中一貫教育

目指す子ども像（ブロック共通）

『夢の実現に向けて、共に楽しく学び、たくましく伸びていく子の育成』

重点目標（児童生徒の共通する課題より）

- （１）コミュニケーション能力を育成するための“言語活動”を充実する。  
～つながる・深める・伝え合う～
- （２）児童生徒が主体的に活躍できる場面を設定し、自己肯定感や自己有用感を高める。

高大連携

A部会（教科別部会）

9教科（国・社・数・理・英・音・美・図工・技家・保体）で実施

- ①重点目標に照らした授業の実践
- ②各種調査の分析と課題の掘り起し
- ③各教科での授業研究実践

B部会（分野別部会）

- ①道徳教育推進部会
- ②生活向上・学習規律部会
- ③小中一貫・調整部会
- ④総合育成支援教育部会
- ⑤保健・養護部会
- ⑥学校事務部会

洛西中学校学校教育目標

自立・貢献・夢さがし  
～自信と誇りをもって、自らの未来を切り拓く、たくましい生徒を育てる～

目指す子ども像

- ・「学ぶ楽しさ」と「わかる喜び」を実感し、夢や希望に向けて主体的に学習に取り組む生徒〈知〉
- ・自分や仲間の良さや違いを認め尊重し、支え高め合える生徒〈徳〉
- ・自他の命を大切にし、健康で安全な生活習慣を身につけられる生徒〈体〉

本年度の方針

- （１）重点目標を意識して、授業実践や学校行事等に取り組む。
- （２）新学習指導要領やGIGAスクール構想の実施を踏まえ、生徒指導の三機能を活かして、重点目標の達成に向けて努力する。

境谷小学校学校教育目標

素直な心で 人とつながり  
より良い未来を切り拓く境谷の子  
～自愛と友愛に満ちた子の育成～

目指す子ども像

- ・粘り強く挑戦する子
- ・自分も友だちも大切にする子
- ・いのち・健康を守る子

新林小学校学校教育目標

自分の良さを生かし、夢に向かって、挑戦し続ける子どもの育成  
～ひとりひとりが 力を合わせ 明るく たくましく 伸びていく 新林の子～

目指す子ども像

- ・あきらめずに粘り強く挑戦できる子
- ・自分で考えたことを進んでしようとする子
- ・進んであいさつができる子
- ・しっかり聞き、しっかり話せる子
- ・約束・時間を守る子
- ・自分も人も物も大切にできる子

保幼連携

地域のニーズ

生徒・保護者のニーズ

時代のニーズ

学校運営協議会（コミュニティ・スクール）

学習支援部

安全支援・環境支援部

学校関係者評価等

小中三校合同 学校評価検証会議

軸となる取組・活動

|  |                 |  |                   |  |                    |   |  |  |
|--|-----------------|--|-------------------|--|--------------------|---|--|--|
| 義務教育卒業時につけたい力  |                 |  |                   |  |                    |   |  |  |
| ◆コミュニケーション能力   |                 |  |                   |  |                    |   |  |  |
| ※コミュニケーション能力を発揮するために、思考力や判断力、表現力等の育成が必要である。                                |                 |  |                   |  |                    |   |  |  |
| ※自分の考えをもち、伝える。相手の考えを聞く。考えが違う相手とも折り合いをつけ、コミュニケーションがとれる。                     |                 |  |                   |  |                    |   |  |  |
| そのためには、「話す」「聞く」などの力を育成するとともに、「話し合い活動」の充実が必要である。                            |                 |  |                   |  |                    |   |  |  |
| 学年または学年区分ごとにめざす姿   |                 | 形成期（話し合い活動の基礎を知る）  | 形成期（話し合い活動の基礎を知る） | 成長期（計画的に話し合い活動を行う）   | 成長期（計画的に話し合い活動を行う） | 確立期（的確な話し合い活動を行う）   | 成熟期①（自分の考えを広げる話し合い活動を行う）   | 成熟期②（互いの考えを生かし合う話し合い活動を行う）   |
| 準備期（話し合いの場に慣れる）  | 準備期（話し合いの場に慣れる） |  |                   |  |                    |   |  |  |
| 小1（1年）   | 小2（2年）          | 小3（3年）   | 小4（4年）            | 小5（5年）   | 小6（6年）             | 中1（7年）  | 中2（8年）   | 中3（9年）   |
| 取組・活動  |                 |  |                   |  |                    |   |  |  |
| ＜新林・境谷小学校の取組＞※道徳の授業を小小・小中連携の軸として「話し合い活動」の充実                                |                 |  |                   |  |                    | ＜洛西中学校の取組＞※「話し合い活動」の充実  |  |  |
| ◆互いの話を集中して聞き、話題について伝え合う。<br>・相手意識をもつ。（ペア学習）<br>・丁寧な言葉づかいで話し合う。             |                 | ◆互いの話の共通点・相違点を考え、進行に沿って話し合う。<br>・司会をたてて話し合う。（グループ学習）<br>・相手の考えをしっかりと聞き取り、質問をしたり、感想を述べたりする。 |                   | ◆互いの立場や意図をはっきりさせ、計画的に話し合う。<br>・お互いの立場や考えを尊重する。（ディベート学習）<br>・相手の意図を読み取り、自分の意見と比べながら考えをまとめる。 |                    | ◆話題や話の方向性を捉えて的確に話し合う。<br>・相手の意図を考えながら聞く。<br>・相手の発言に注意して話したり聞いたりして、自分の考えをまとめる。 | ◆相手の立場や考えの違いを踏まえ、尊重しながら目的に沿って話し合う。<br>・考えを比較しながら聞く。<br>・互いの発言を検討して自分の考えを広げ深める。 | ◆互いの考えを生かし、課題の解決に向けて話し合う。<br>・表現の工夫を評価して聞く。<br>・話し合いが効果的に展開するように進行の仕方を工夫する。<br>・相手の考えを受け入れながら、自分の考えを深める。 |
| ※「話し合い活動」の充実にあたり、道徳の授業だけでなく各教科・領域での「話し合い活動」の場の設定が必要である。                    |                 |  |                   |  |                    |   |  |  |
| 昨年度までと同様に、教科・領域での「話し合い活動」を取り入れた授業実践や小中が連携し研究授業等を行う。                        |                 |  |                   |  |                    |   |  |  |
| ＜中学校ブロックとしての取組＞ 【重点目標】コミュニケーション能力を育成するための“言語活動”を充実する。～つながる・深める・伝え合う～（3校共通） |                 |  |                   |  |                    |   |  |  |
| ◆小中3校が共通して、各教科・領域等の授業の中に言語活動の場面を意識的に設定した実践を行い、小中合同研修会でのその実践交流をする。（授業力向上）   |                 |  |                   |  |                    |   |  |  |

|  |        |        |  |        |        |  |        |        |
|--|--------|--------|--|--------|--------|--|--------|--------|
| 義務教育卒業時につけたい力  |        |        |  |        |        |  |        |        |
| ◆主体的に学び、行動する態度      ◆互いに思いやり、認め合い、支え合う態度      ◆何事にも一生懸命取り組み、粘り強くやり抜く態度<br>※これらの態度を育成するために、豊かな心の涵養や自己肯定感や自己有用感などの自尊感情を育成することが大切である。   |        |        |  |        |        |  |        |        |
| 学年または学年区分ごとにめざす姿<br>感性の獲得期（善悪の判断ができ、規範意識の基礎が身につく。自然や美しいものに感動する。）   |        |        | 理性の獲得期（抽象的な考え方や客観的なものの見方ができる。自分に対する肯定的な意識がもてる。集団の中で自分の役割と責任を果たす。他者への思いやりなどが芽生える。）  |        |        | 自立への移行期（論理的に物事を考え、多様な他者の考えを受け入れられる。自分という存在を意識し、自らの生き方を模索し始める。社会の一員として他者と協力し、自律的・貢献的な行動をとることができる。）  |        |        |
| 小1（1年）   | 小2（2年） | 小3（3年） | 小4（4年）   | 小5（5年） | 小6（6年） | 中1（7年）   | 中2（8年） | 中3（9年） |
| 取組・活動<br>＜新林小学校の取組＞<br>・あいさつの励行 ・時間管理 ・基本的生活習慣の確立（早寝・早起き・朝ごはん） ・学習規律の徹底 ・道徳教育の充実<br>学校行事等を通しての達成感の積み重ね、全校合唱や読書活動など心の豊かさを培う取組、たて割り活動を通しての協力意識の涵養<br>＜境谷小学校の取組＞<br>・あいさつの励行 ・基本的生活習慣の確立（早寝・早起き・朝ごはん） ・学習規律の徹底 ・家庭学習の習慣化 ・道徳教育の充実<br>たてわり活動を通したなかま意識・協力意識の涵養、自分や友だちのいいところ見つけを通した自己肯定感・他者尊重意識の涵養 |        |        | 学校行事等を通しての達成感の積み重ね、全校合唱や読書活動など心の豊かさを培う取組、たて割り活動を通しての集団における役割の自覚・責任意識の育成<br>学校行事等を通しての達成感の積み重ね、全校合唱や読書活動など心の豊かさを培う取組、たて割り活動を通しての自己有用感の育成、自他の尊重意識や他者への思いやり等の涵養、集団における役割の自覚・責任意識の育成 |        |        | ＜洛西中学校の取組＞<br>あいさつの励行、基本的生活習慣の確立、学習規律の徹底、道徳教育の充実（特別活動等との関連づけ）、生徒会活動の活性化（主体的・自発的な活動、自己指導能力の向上）、支え高め合う学級集団づくり、キャリア教育（ファイナンスパーク学習・1日福祉体験学習・生き方探究チャレンジ体験学習他）、非行防止教室・ケータイ教室（情報モラル学習）、防煙教室、薬物乱用防止教室などを通した自律的活動力の育成 |        |        |
| ＜中学校ブロックとしての取組＞ 【重点目標】児童生徒が主体的に活躍できる場面を設定し、自己肯定感や自己有用感などの自尊感情を高める。（3校共通）<br>◆「あいさつ・時間・そうじ」を大切に実践する取組      ◆家庭学習の習慣化      ◆児童生徒理解の取組（小中合同研修会）      ◆安心感と成就感のある学級づくり<br>◆生徒会が主体となり児童会と交流する取組      ◆洛西中ブロック小中3校の生徒指導共通理解事項を作成する取組   |        |        |  |        |        |  |        |        |

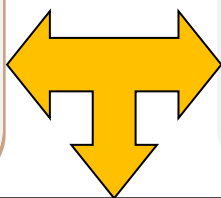
学びの約束・ルール

|              |                  |                  |                        |                        |                                       |                                       |                                       |                                       |  |
|--------------|------------------|------------------|------------------------|------------------------|---------------------------------------|---------------------------------------|---------------------------------------|---------------------------------------|--|
| 項 目          | 小１（１年）           | 小２（２年）           | 小３（３年）                 | 小４（４年）                 | ５（５年）                                 | 小６（６年）                                | 中１（７年）                                | 中２（８年）                                | 中３（９年）                                 |
| あいさつ<br>言葉遣い | 大きな声であいさつや返事をする。 | 大きな声であいさつや返事をする。 | 自ら進んで、大きな声であいさつや返事をする。 | 自ら進んで、大きな声であいさつや返事をする。 | 自ら進んで、相手を意識したあいさつや言葉遣いをする。            | 自ら進んで、相手を意識したあいさつや言葉遣いをする。            | 自ら進んで、相手を意識したあいさつや言葉遣いをする。            | 自ら進んで、その場に応じたあいさつや言葉遣いをする。            | 自ら進んで、その場に応じたあいさつや言葉遣いをする。             |
| そうじ          | 隅々までしっかりとそうじをする。 | 隅々までしっかりとそうじをする。 | 自ら進んで、隅々までしっかりとそうじをする。 | 自ら進んで、隅々までしっかりとそうじをする。 | 後片付けにまで責任をもち、まわりと協力をして隅々まできれいにそうじをする。 | 後片付けにまで責任をもち、まわりと協力をして隅々まできれいにそうじをする。 | 後片付けにまで責任をもち、まわりと協力をして隅々まできれいにそうじをする。 | まわりと協力しながら自他の役割を問わず、責任をもってきれいにそうじをする。 | まわりと協力しながら、自他の役割を問わず、責任をもってきれいにそうじをする。 |
| 時間           | 時間を守って行動する。      | 時間を守って行動する。      | 時間割や予定を知り、時間を守って行動する。  | 時間割や予定を知り、時間を守って行動する。  | 自分から進んで、時間割や予定を確認し、遅れないよう５分前に行動する。    | 自分から進んで、時間割や予定を確認し、遅れないよう５分前に行動する。    | 自分から進んで、時間割や予定を確認し、遅れないよう５分前に行動する。    | あらゆる場面で先を見通し、計画的に遅れないよう余裕をもって行動する。    | あらゆる場面で先を見通し、計画的に遅れないよう余裕をもって行動する。     |

＜ ＳＳＲ生活プラン ～洛西の子どもたちの約束～ ＞

- ①大きな声であいさつしよう！
- ・その場に応じたあいさつや言葉遣いしよう。
- ・相手が気持ちいいと感じるあいさつをしよう。
- ・自ら進んであいさつしよう。
- ②しっかりとそうじをしよう！
- ・手が空いたときは、周囲を見て自ら掃除をしよう。
- ・隅々まで進んできれいにしよう。
- ・後片付けにまで責任をもとう。
- ③時間を守って行動しよう！
- ・自分から時間割や予定を確認して行動しよう。
- ・５分前に行動しよう。
- ・時間に余裕をもって行動しよう。

三校校長会



三校教頭会

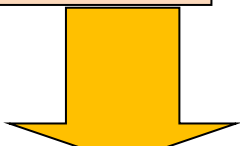
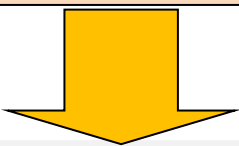
A部会（教科別部会）

国語，社会，算数・数学，理科，音楽，美術・図工，技術・家庭，保健体育，英語，のいずれかに所属する。

※部会長，副部会長：三校の研究主任が務める。

B部会（分野別部会）

- ①道徳教育推進部会（研究主任，道徳教育推進教師，三校の教職員）
- ②生活向上・授業規律部会（生徒指導主事・補導主任，三校の教職員）
- ③小中一貫・調整部会（教務主任）
- ④総合育成支援教育部会（育成学級担任，総合育成支援主任）
- ⑤保健・養護部会（養護教諭）
- ⑥学校事務部会（事務職員）



小中主任会

- 小中の校長
- 小中の教頭
- 小中連携主任（教務主任：B部会③の部会長，副部会長）
- 研究主任（A部会の部会長，副部会長）
- 道徳推進教師（B部会①の部会長，副部会長）
- 生徒指導主任（B部会②の部会長，副部会長）
- 総合育成教育部会（B部会④の部会長）
- 養護教員（B部会⑤の部会長）

- 総合育成教育部会（B部会④の副部会長）
- 養護教員（B部会⑤の副部会長）

拡大小中主任会

学校事務  
ブロック会議

B部会⑥

# 家庭・地域との連携・協力に向けた取組

- ◆「学校だより」及び「ホームページ」により、洛西中ブロック小中一貫教育の取組を周知する。（「学校だより」は、地域の目に届く掲示板にも掲載する。）
- ◆教育課程説明会、入学説明会や学校運営協議会、地生連総会等で保護者や地域の方へ小中一貫教育の取組を説明する。
- ◆「学校評価アンケート」の項目（児童生徒・保護者・学校運営協議会委員用）を小中3校で統一する。そのアンケート結果や全国学力・学習状況調査、確プロ・ジョイプロなどの学力情報（分析結果等）を基に成果の検証を行い、学力向上や2つの重点目標を達成するために必要な手立てを、学校運営協議会の委員とも共有し、具体的に家庭や地域として協力できることを一緒に考える。